

令和六年度第七十九回東京都立新宿高等学校 入学式 式辞

春の息吹(いぶき)に満ちあふれる今日(きょう)の良き日、多数の御来賓の御臨席を賜り、令和六年度第七十九回東京都立新宿高等学校入学式を挙行できますこと、厚く御礼申し上げます。

ただ今、入学を許可しました 321 名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を教職員と在校生一同、歓迎いたします。そして、保護者の皆様方におかれましては、お子様の御入学に対し心よりお慶びを申し上げます。

さて、現在の社会は、知識・情報・技術をめぐる変化が加速度的に進むとともに、グローバル化や多様化がより一層進展し、答えのない課題に対して、多様な他者と協働しながら納得解を見出す等の資質・能力が必要となっています。

本校は、大正 10 年に東京府立第六中学校として開校し、一昨年、百周年を迎えた伝統校です。創立以来、「全員指導者たれ」の校是の下、教育の柱を「自主・自律・人間尊重」とし、「大家族主義」に根ざす教育活動を通じて、持続可能な未来を創るリーダーとなりうる人材を育成してきました。東京都教育委員会からは、「進学指導特別推進校」の指定を受け、「進学重視型単位制高校」の特色を生かし習熟度別授業や特色ある科目の設置により生徒の希望進路の実現を図るとともに、真のリーダーの育成に向け、進路指導・学習指導・生活指導を一体的に捉えた教育活動を展開しています。

これから、高校生として歩み始める新入生の皆さんに、学校生活に臨む姿勢と取組について、それぞれ、二点、お話しします。

まず、学校生活に臨む姿勢についてですが、一点目は、将来の「夢」をもつことです。「夢」という将来の高い目標を掲げることで、高校卒業後の目標や高校生活で取り組むべきことが見えてきます。今日から始まる、一度しかない高校生活を、その「夢」の実現のための三年間と位置付け、一歩、一歩、毎日、自分で自分を褒めてあげられる、楽しく充実した生活を送ってください。

二点目は、目標達成に向けた姿勢として、「本質を見極め、課題に正対し、チームで」を意識することです。「本質」とは、物事を進める際に欠くことができない根本の要素です。本校は、皆さんの目標達成に向け、学習、学校行事、部活動など、伝統に裏付けられた多くの教育活動を実施しています。視野を広げ情報を収集したり体験したりして、何のために取り組んでいるのかという、本質を捉える努力をしてください。次に、捉えた本質に対して、自ら課題を発見し、勇気をもって正面から解決に向けて取り組んでください。人は、困難にぶつかった時、迷ったり悩んだりします。最初は、時間がかかるかもしれませんが、課題に正対して取り組むことが解決の近道であることを知り努力してください。そして、目標達成は、一人ではできません。多様性を尊重し互いの良さを生かして協働することが大切です。共に学ぶ友人、皆様を温かく見守ってくださる保護者、多くの卒業生、なにより本校には、

皆さんの夢の実現のため、質の高い授業等を通して皆さんの学びに向かう力に火を灯してくれる指導力と熱意あふれる教員がいます。

「夢」をもち、目標達成に向け「本質を見極め、課題に正対し、チームで取り組む」努力の過程こそが、皆さんの人としての成長を確固たるものにしてくれるでしょう。

次に、これから、実践してほしい取組について、具体的に、二点触れてみたいと思います。

一点目は、主体的な学びの定着です。「才能の差は小さいが努力の差は大きい、継続の差はもっと大きい」と言われます。主体的な学びは、継続の源です。入学した今こそ、本校で展開する全ての教育活動や家庭学習等において、受け身ではなく、意欲的・自律的に学ぶ習慣の定着に自ら取り組んでください。

二点目は、「時を守り、場を清め、礼を正す」ということです。「時を守る」とは、早めに準備を終え来たるべき時を待つということで、時を守る先には相手がいるので、信頼を得ることにつながります。「場を清める」とは学習や生活の「場」を整理することで、感謝の気持ちの表れであるとともに学びの効率化を生みます。「礼」つまり挨拶や返事などは意欲の表れであるとともに人間関係を円滑に進めることができるようになります。

本校では、校内規律が自然に守られて、気持ちよい挨拶が交わされ、学習はもちろん、学校行事や文化・スポーツ活動にも全力で取り組む文武両道が良き伝統となっています。その基盤となるものが、主体的な学びと「時を守り、場を清め、礼を正す」ことですので実践してもらいたいと思います。

終わりになりますが、保護者の皆様におかれましては、これまで、お子様をお育てになられてこられたことに、心より敬意を表します。保護者の皆様のおかげで、ここにいる321名の新入生は、今、決意に満ちた顔で前を向いてくれています。本日から大切なお子様をお預かりすることになりますが、私ども教職員一同は、教育の実践者・専門家として、保護者の皆様と手を携えながら、お子様の将来を見据えた成長に向け邁進してまいります。本校の教育活動に御理解と御協力のほど、お願い申し上げます。

入学した生徒のみなさんが、高校生活の中で、夢を育み、健やかに成長することを心から祈念するとともに、改めて、本日御臨席の皆様の御支援をお願い申し上げまして、式辞といたします。

令和六年四月九日 東京都立新宿高等学校長 堀川勝史